

■UD全国大会へ向けて……

NPO法人ふくしまユニバーサルデザイン  
理事長 佐々木善寿



今年度事業として、UD 全国大会福島への誘致活動・協議と分科会事業検討を、理事会を始め関係者や組織を通じてご支援ご協力いただきながら進めてまいりました。

根本大臣や県副知事・県会議員の強力なご支援の下に、県は担当部局と部局間の調整の段階に入りようやく先が見えてきた状況です。しかしながら、まだまだクリアしなければならない課題が山積みで、県との10年10回実施した共催事業「ふくしまUDフェア」とは比べ物にならないほどの難しさに大変難渋しています。

これからは、市の協力・支援を取り付け、会議所の強力な事務局体制を敷いて頂く事になっておりますが、郡山市のご協力(補助金)支援が出ずに止まっている状況です。大高善兵衛理事にも相談に乗って頂きながら善後策を検討しています。その一つとして、全業工業の福井会長(大会実行委員長承諾)とも相談打合せをして参りましたが、最悪FUDが担当する全国大会分科会(補助金)の資金目安や、市の協力・支援が得られない場合は、平成26年開催を延期せざるを得ない旨の話をして、更なるご協力をお願いし、現状報告をして参りました。

県も11月15日(金)まで、市の協力・支援の結論が得られない場合は、平成26年秋開催は中止せざるを得ないという事です。事実上平成26年開催は難しくなりました。

■「逃げ遅れる人々」東日本大震災と障がい者、上映会&講演会に参加して…… 佐々木善寿

少し前になりますが、夏の7月14日の暑い日曜日に田村市船引にある田村文化センターでのDVD上映会とUD全国大会福島の参加NPOの青田由幸さんの講演・鈴木絹江さんとの対談を聴きに行ってきました。会場は、障がい者の皆さんで運営・進行を担当しており、正直少し戸惑いましたが、本来のUDの原点でもあるハンデキャップが何たるかを、しっかり向き合い考えながら大変貴重な一日を過ごすことが出来ました。特に圧巻は、鈴木絹江さんのまとめトークでの水と透明ビンと醤油の実験でした。見えない放射能が、見える感じる単純ながら恐ろしいショックな実験で、私たちが今現在どういう状況にいるのか……を思いしらされ、無知・無関心の恐ろしさと罪の重大さを感じてきました。

FUD会員全員でこのようなセミナーに参加できたらと思いつつながら、早くこのような研修機会を作りたいと思っております。

- ・青田由幸氏 NPO 法人さぼーとセンターびあ代表理事
- ・鈴木絹江氏 NPO 法人ケアステーションゆうとびあ理事長

■こおりやま全市元気応援産業フェア参加報告

11月15・16日の2日間、昨年までの郡山UDモノづくりフェアが「こおりやま全市元気応援産業フェア2013」として郡山総合体育館で開催されました。



「福島の美味しいもの食のフェア」との同時開催とあって、多くの入場者で賑わいました。FUDはUDコーナーで、自動販売機ツール・UDチェック結果などの資料を展示し、訪れた方々に当会の活動を説明し意見をお聞きしました。出店された学校の学生さんらともUDについて語れたことは有意義でした。UDコーナーには、県土木部・青少年男女共生課、郡山市市民協働推進課の方々をはじめ、会員企業である、(合)地球と家族を考える会、(株)進和クリエイティブセンターも出店しました。



ステージイベントでは、今泉女子専門学校の学生さんによるファッションショー(ショー終了後にモデルさんが会場内を歩きました)や安積中学校の合唱団が出演し、会場から大きな声援がありました。FUD副理事の若井正一先生(日本大学工学部教授)が審査員を務める、恒例の世界ベンチ椅子コンテストの表彰式・入賞3作品の展示も行われました。主催者である郡山商工会議所・郡山地区商工会広域協議会様、そして、同コーナーの皆様にも大変お世話になりました。

■UD講座9月17日

去る9月17日に福島市女性教育指導員の自主研修でユニバーサルデザインの講義を佐々木理事長より行っていただきました。



福島市には16ヶ所の学習センターがあります。市の生涯学習課の元に地域での積極的な女性の学びの活動の場になる女性学級のサポート、指導役になるのが私達女性教育指導員の仕事です。福島市から委嘱を受けて自らも学び学級生と市との橋渡し役を行っています。この度の講座のテーマであります「新しい人と物との関係性？」UDの7つの原則を佐々木理事長よりとても分かりやすく説明して頂きました。

人々が快適な環境を守ること、便利に安心安全な情報を立場の違う人にもスムーズに伝えられる情報発信の方法をデザインするなど、身の回りの生活を見た場合に不便と感ずることなどがユニバーサルデザインの原則に照らし合わせることで、必要性に気づくこと。そしてその声を集め社会に反映して行くなど意識することにより、自分達の地域を自分達で良くして行こうとする気持ちが大切だと思いました。とても充実した研修でした。学んだ事を常に意識して多くの事に気づくことで心のUDを育てていきたいと思えました。研修会の講義を行って下さった佐々木理事長に心より感謝申し上げます。 金子英子

## ■出前講座「テクノアカデミー会津」

7月22日、テクノアカデミー会津短期大学校観光プロデュース科2年生18名の皆さんを対象に、前半で“ユニバーサルデザイン概要・カラーユニバーサルデザイン”について学習していただき、後半はワークショップ形式で、“アイマスクをして2人ペアでの歩行体験”“車椅子を利用する人、目の不自由な人、妊婦さん、高齢者”の4グループに疑似体験を通して、学校内の各場面での利便性について写真撮影・メモをして、最後にグループ発表をして終了しました。短い座学での実習にも関わらず、細かい部分まで、着眼・チェックしていただきました。今後も是非就職先でUDについて継続学習され、仕事に活かしていただければ幸いです。教材を提供、貸与いただきました各団体の皆様には御礼申し上げます。(教材提供：福島県男女共同参画課／高齢者疑似体験ツール：三春町社会福祉協議会／妊婦さん疑似体験ツール：喜多方市社会福祉協議会) 千代貞雄



## ■出前講座「柴宮地域公民館7月26日・

### 大成地域公民館7月29日」

郡山市市民協働推進課の皆さんと、協働で公民館主催のサマーUD出前講座を開催しました。前半でUD電子紙芝居「かいだん王国の巻」をFUD小林会員が朗読・解説、市の担当さんからUDの概要の説明、疑似体験の説明の後、妊婦さん・高齢者のコーナー、車椅子体験のコーナー、UD自販機の3コーナーに分かれて、順次体験してもらい、感想をいただきました。夏休みのUD体験の思い出はいかがだったでしょうか。

### ●小林恵会員

今回、2箇所の公民館でUD電子紙芝居コーナーを担当参加しました、公民館、市、FUD、公民館経由で学童保育までの連携、役割分担が円滑で啓発事業としても有効だったと思います。FUD内だけでなく、この連携を市内NPOが共有できると市内各NPOのミッションの市民への啓発、浸透が進む事例だと思えます。協働推進課内でのフィードバックを確実にし、提言事項に加えて行きたい事例です。久しぶりに多くの子供たちと触れ合えて楽しい時間でした。ありがとうございました。

### ●小野塚彰宏理事

実践の中に気付かされることも多く次回への改善につなげた



いです。小林さんの言うように各団体のフットワークを活かせるネットワークづくりが協働のポイントですね。今回の参加者募集(学童保育のフットワーク)がその好例です。少しずつの活動になるかもしれませんが磨いていきたいと思えます。ありがとうございました。

## ■バリアフリー映画上映会報告

7月21日南東北病院にて福島県ロービジョンネットワーク研究会(八子恵代表)主催にてバリアフリー映画上映会が開催されました。視覚障害の方にも、映画を楽しめるよう、セリフの間に状況説明(音声解説)が入ります。副音声を製作された日本ライトハウスの林田茂さんの制作逸話によりますと、基幹となる映画が、進行のあまり早くないもの、場面転換の少ないもの、現実的な内容のものが制作しやすいとのこと、対して、場面転換の多いもの、SFものなどは、表現が難しいということでした。映写後、会場の感想を聞いたところ、「分かりやすく良かった」という意見の傍ら「説明がくどい、私なりのイメージで見たい」という意見も聞かれました。林田さんに色彩の事を聞きましたが、色についてイメージを持っている方が多く、解説に入れてほしいとのことでした。機会がありましたら、是非みなさんも見られてはいかがでしょうか。

## ■ボランティア祭り

先日の市民活動交流行事「みんなのボランティア祭り」に遠方よりお手伝い・ご来場いただき、ありがとうございました。親子参加来場が多く、市といっしょに、点字ブロック・車椅子自動販売機のワークショップを行い、来場者と日常感じているさまざまな不便さについて意見交換ができました。品川市長も来場され熱心に見学をされました。



今までのコラボも含めこのような協働の積み重ねから実情が見えたり、行政や市民との関係が築かれると信じています。現に来訪者との話によって気付かされることもあったし、前年の反省を踏まえ連絡先をいただき意見聴取に協力して頂ける確認もできた事は今後につながる成果と考えています。またお手伝いの市UDサポーターの方へワークショップの進め方等をお伝えできUD啓発の布石に繋がるものと思います。新しく市に提案した点字ブロックワークショップも定着していくと思えます。それぞれ忙しい身ではありますが、やれることを着実にやっていきたいと思えますので宜しくお願いします。

## 「こおりやま UD シンポジウム」参加者募集

11月22日(金)15時より、市役所本庁舎2階特別会議室にて中川聡さん(FUD特別顧問)の講演とパネリスト(FUD今泉理事も参加)によるシンポジウムを開催します。また、UDフォトコンテストの表彰式も併せて開催いたします。

- 場 所：市役所本庁舎2階特別会議室
- 定 員：100人 ※予約制(託児有)

## 「こおりやま UD バスツアー」参加者募集

11月30日(土)9時30分～15時30分まで、市内でUDの推進に取り組んでいる学校や施設をバスで回り、ユニバーサルデザインについて考えるバスツアーを実施します。

- コース：ワークトレセン広仁・明珠→日本大学工学部など
- 定 員：30人 ※予約制
- ※昼食を持参して下さい